

NSG

GROUP

NSG グループ

2016年3月期第3四半期決算報告

(2015年4月1日～ 2015年12月31日)

森 重樹

代表執行役社長兼CEO

マーク・ライオンズ

代表執行役副社長兼CFO

イアン・スミス

グループ財務コントローラー

2016年3月期第3四半期決算報告

(2015年4月1日～2015年12月31日)

目 次

要点

決算概要

事業状況

業績予想・まとめ

要点：2015年4月－2015年12月

- 第3四半期の無形資産償却前営業利益は、第2四半期から改善
- ディ스플레이は厳しい市場環境の影響を受ける
- 欧州では改善の兆しが見られる
- 日本の業績は改善
- 北米と東南アジアは、好調を持続
- 南米は市場状況が低調に推移

2016年3月期第3四半期決算報告

(2015年4月1日～2015年12月31日)

目次

要点

決算概要

事業状況

業績予想・まとめ

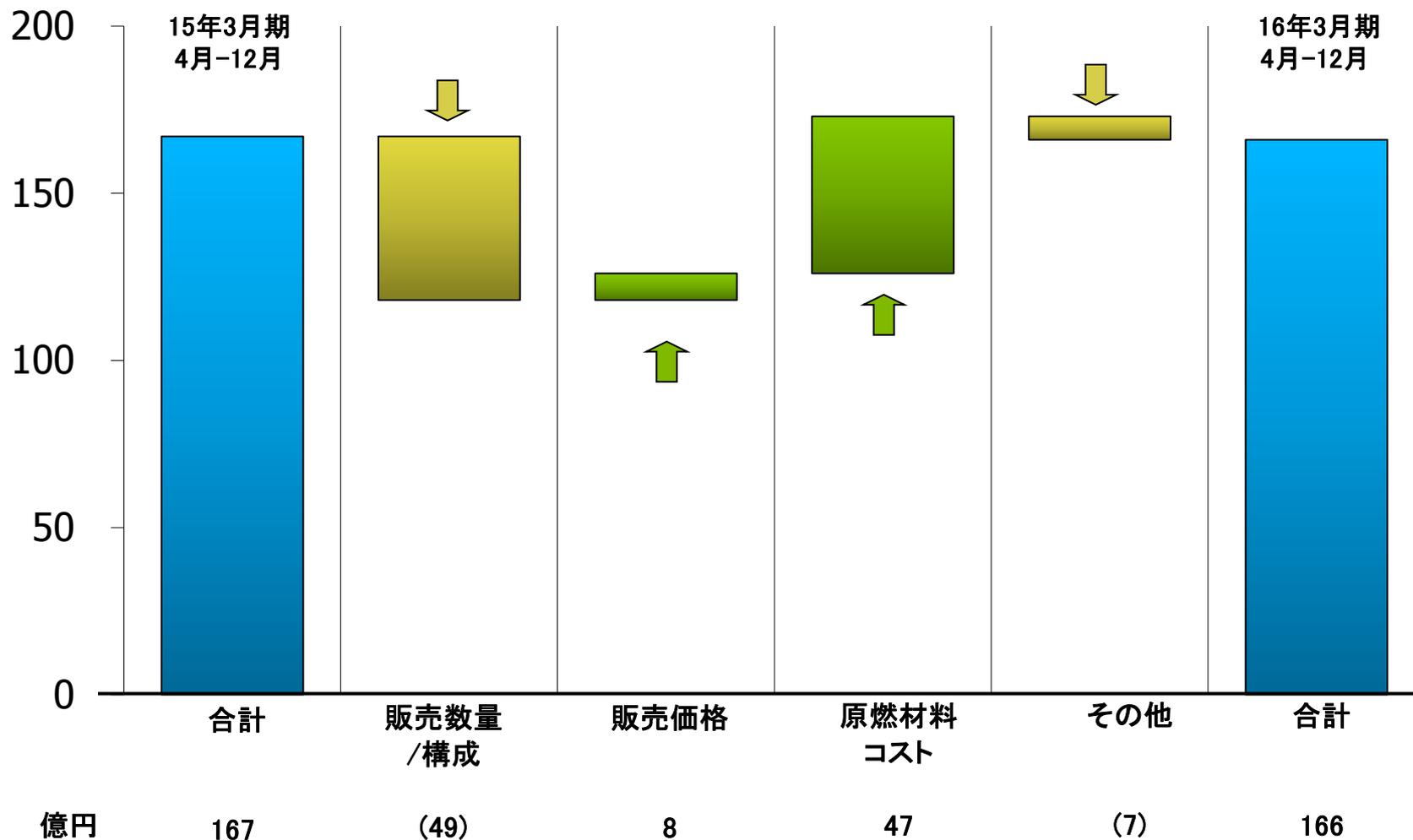
連結損益計算書

(億円)	<u>16年3月期</u> <u>4月-12月期</u>	<u>15年3月期</u> <u>4月-12月期</u>
売上高	4,796	4,666
無形資産償却前営業利益	166	167
償却費*	(60)	(63)
営業利益	106	104
個別開示項目	(32)	107
金融費用(純額)	(137)	(134)
持分法による投資利益/(損失)	(10)	(4)
税引前利益/(損失)	(73)	73
当期利益/(損失)	(123)	54
親会社の所有者に帰属する当期利益/(損失)	(141)	47
EBITDA	419	412

* ピルキントン買収に伴って発生した無形資産の償却

営業利益差異分析

(無形資産償却前)



連結キャッシュ・フロー

(億円)

当期利益/(損失)

減価償却費

利息支払額(純額)

法人所得税支払額

投資の分類変更による評価益

その他

営業活動によるキャッシュ・フロー(運転資本の増減考慮前)

運転資本の増減

営業活動によるキャッシュ・フロー

固定資産の取得

その他

投資活動によるキャッシュ・フロー

フリー・キャッシュ・フロー

	<u>16年3月期</u> <u>4月-12月期</u>	<u>15年3月期</u> <u>4月-12月期</u>
	(123)	54
	313	312
	(107)	(105)
	(29)	(33)
	-	(133)
	95	(40)
	149	55
	(137)	(79)
	12	(24)
	(230)	(218)
	(4)	49
	(234)	(169)
	(222)	(193)

主要財務指標 (KPI)

	<u>2015年12月末</u>	<u>2014年12月末</u>
ネット借入(億円)	3,992	4,059
ネット借入/EBITDA	6.8x	7.0x
ネット借入/純資産比率	2.3	1.8
	<u>2016年3月期 4月-12月期</u>	<u>2015年3月期 4月-12月期</u>
EBITDA/インタレスト・カバレッジ	3.4x	3.5x
営業利益率*	3.5%	3.6%

* 無形資産償却前営業利益

2016年3月期第3四半期決算報告

(2015年4月1日～2015年12月31日)



目次

要点

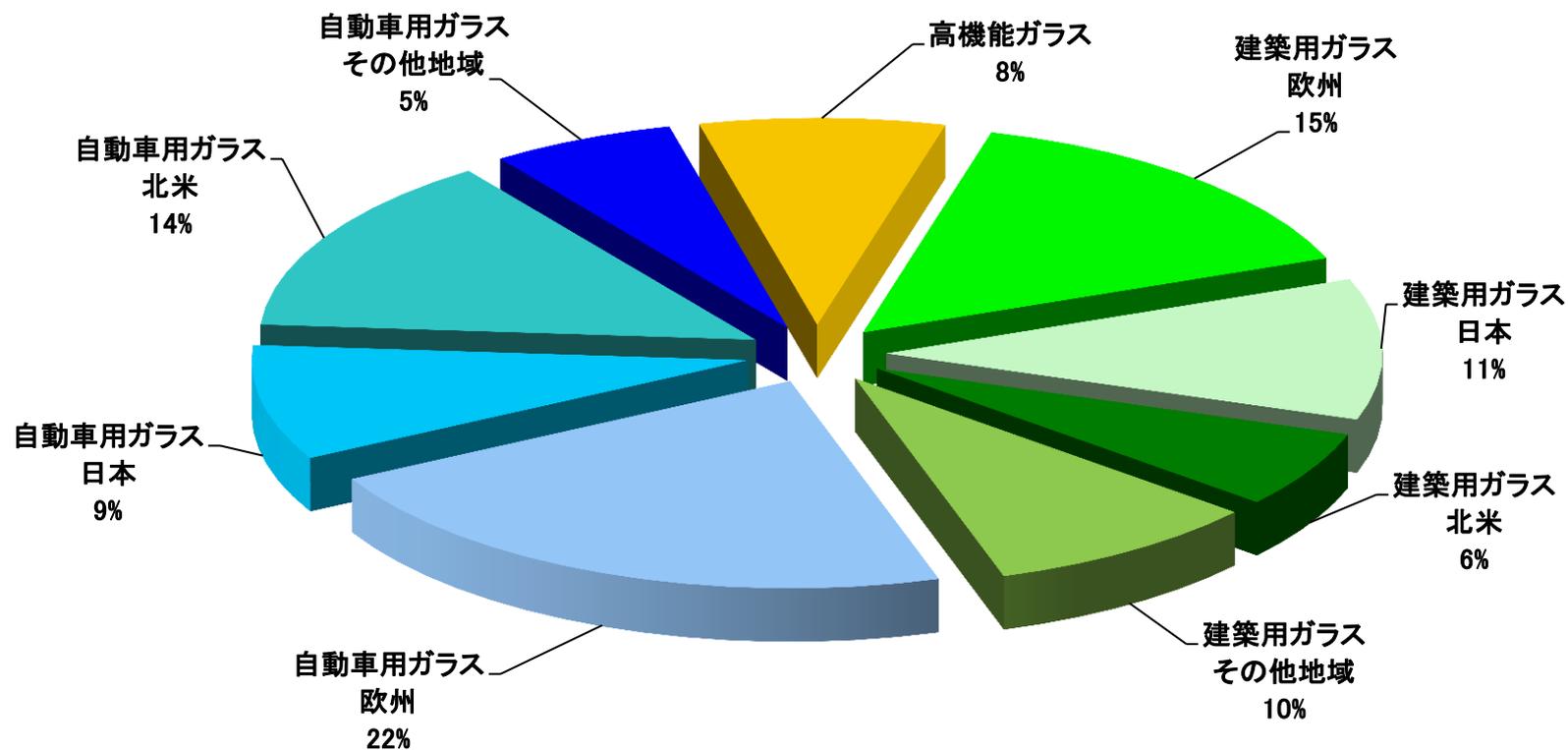
決算概要

事業状況

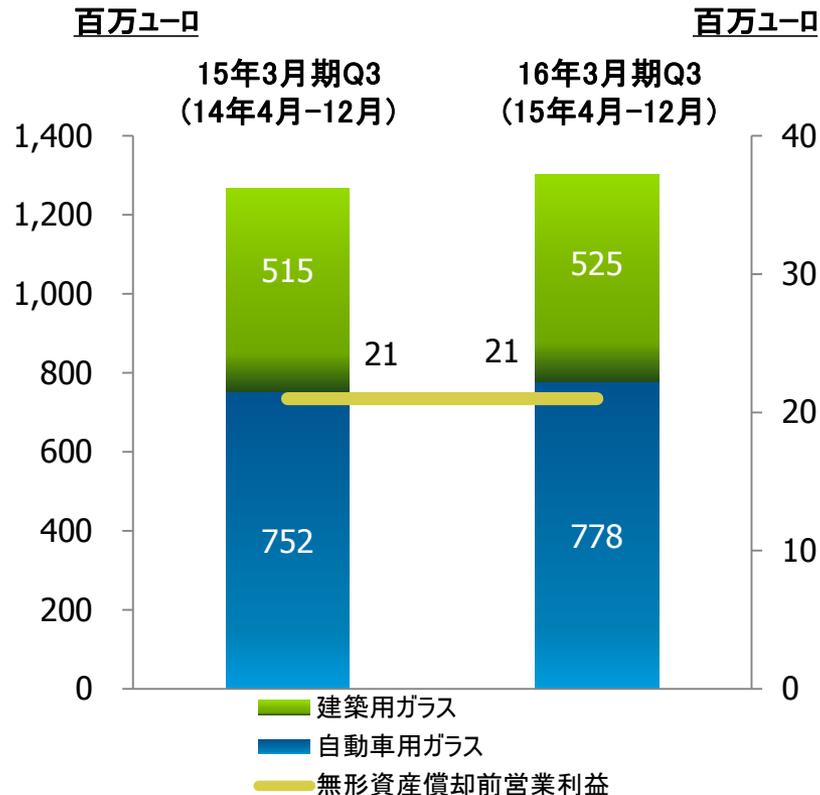
業績予想・まとめ

事業別売上高

4,796億円



2016年3月期
(2015年4月-12月)

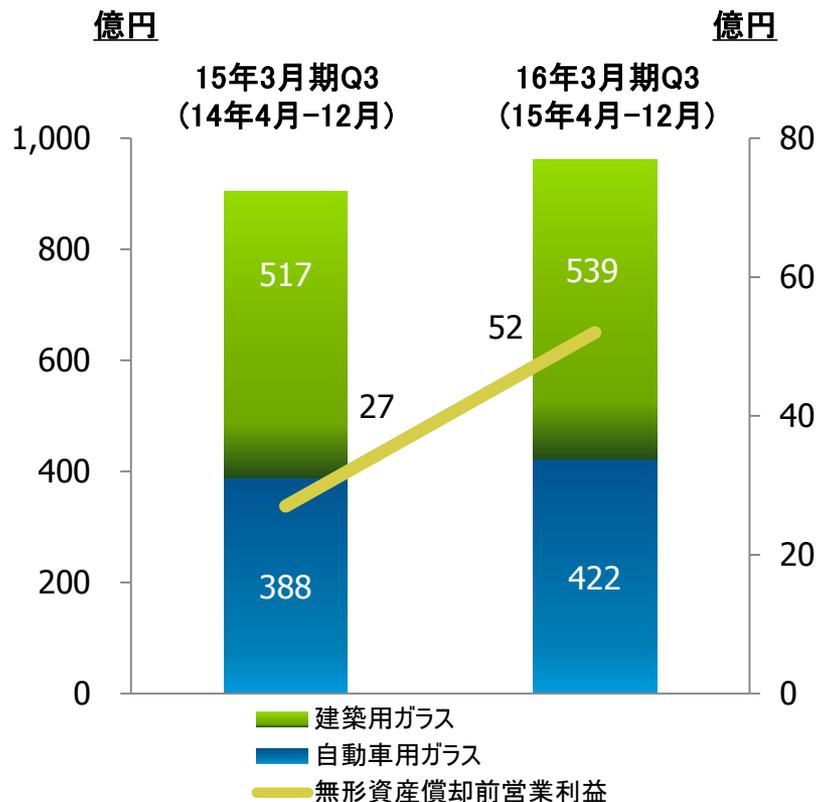


建築用ガラス事業

- 投入コストの削減効果を楽しむ一方、フロート窯の定修による影響を受ける
- 一部の地域で市場状況に改善の兆し

自動車用ガラス事業

- 現地通貨ベースの売上と利益は前年同期からわずかに改善
- 西欧において市場回復の兆候が見られる



建築用ガラス事業

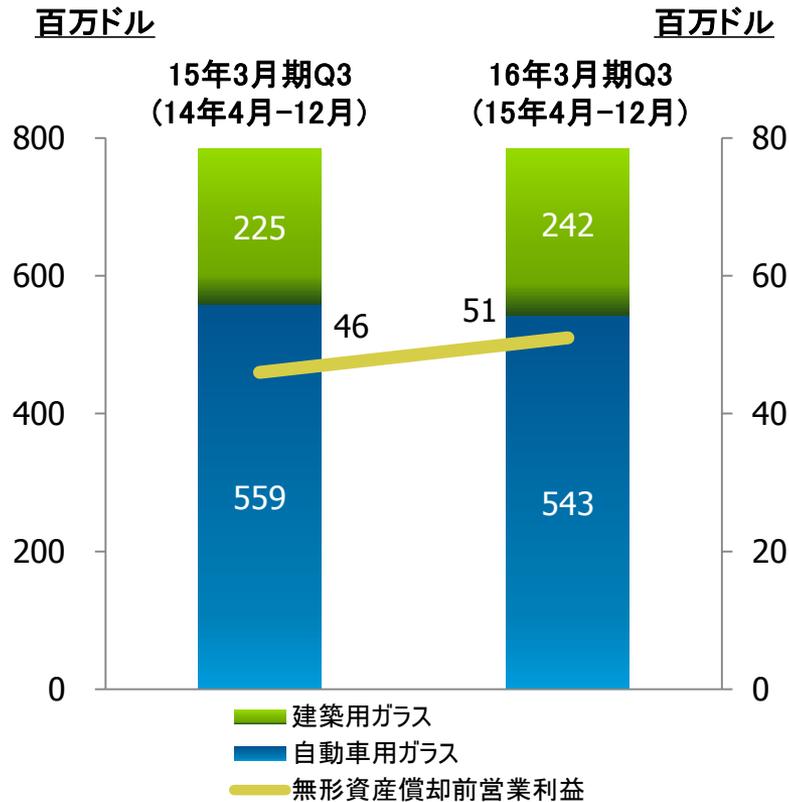
- 価格の改善と投入コストの削減により、増収増益

自動車用ガラス事業

- エコ・カー減税制度の改定により乗用車販売台数が減少しているなか、増収増益

北米

2015年3月期第3四半期との比較



建築用ガラス事業

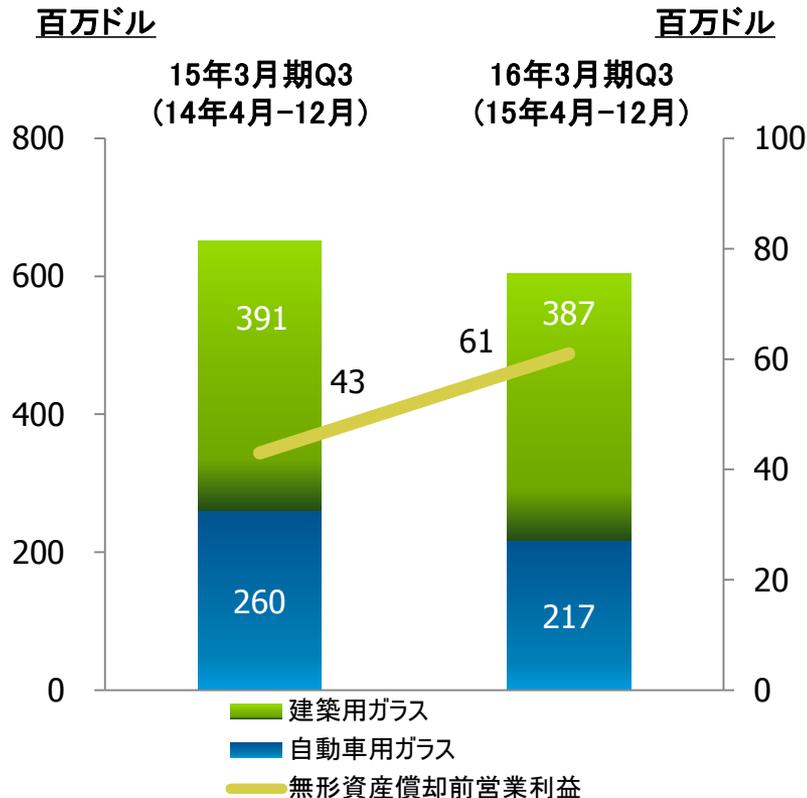
- 建築用ガラス市場の好調の継続により、増収増益

自動車用ガラス事業

- 市場の改善が見られるなか、現地通貨ベースの売上は前年同期をわずかに下回る

その他地域

2015年3月期第3四半期との比較



建築用ガラス事業

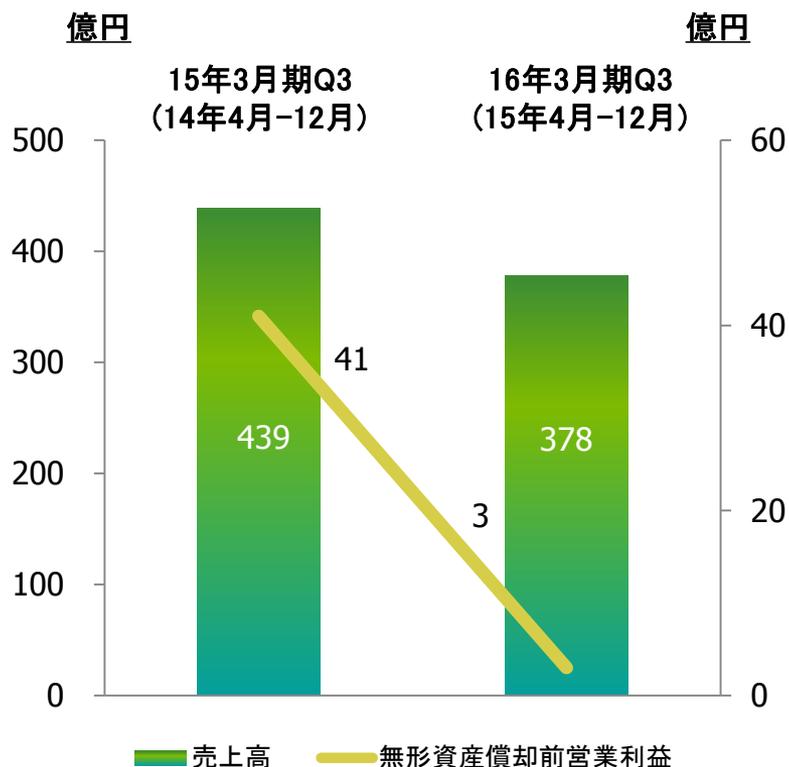
- 東南アジアは、堅調な需要により好調を維持
- アルゼンチンは、フロート窯の定修の影響により減益

自動車用ガラス事業

- 南米の市場は低調に推移

高機能ガラス事業

2015年3月期第3四半期との比較



高機能ガラス事業

- ディスプレイ用薄板ガラスは厳しい市場環境と生産不調の影響を受け、減収減益
- オフィス向けプリンター用レンズの需要は、第3四半期に入り軟調
- グラスコードは前年同期並みの数量

2016年3月期第3四半期決算報告

(2015年4月1日～2015年12月31日)

目 次

要点

決算概要

事業状況

業績予想・まとめ

2016年3月期連結業績予想

(億円)	当初 予想	前回 予想	今回 修正予想
売上高	6,550	6,500	6,500
営業利益	240	190	190
税引前利益	80	-	10
当期利益/(損失)	35	-	(55)
親会社の所有者に帰属する当期利益/(損失)	20	-	(75)

2016年3月期連結業績予想

- 無形資産償却前営業利益は、2015年10月29日に公表した予想から変更なし
 - ディ스플레이は引き続き厳しい市場環境の影響を受ける見通し
- 中国のジョイント・ベンチャー及び関連会社を取り巻く厳しい市場環境
- 堅調な建築用ガラス事業の業績により、欧州・北米・東南アジアで法人所得税費用が増加する見込み

- 第3四半期の無形資産償却前営業利益は、第2四半期から改善
- ディ스플레이は厳しい市場環境の影響を受ける
- 欧州では改善の兆しが見られる
- 日本の業績は改善
- 北米と東南アジアは、好調を持続
- 南米は市場状況が低調に推移
- 税引前損益・当期損益・親会社の所有者に帰属する当期損益について、業績予想を開示

当資料の業績見通しは、当社が現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、実際の業績は見通しと異なる可能性があります。その要因の主なものとしては、主要市場（欧州、日本、北米、アジア等）の経済環境及び製品需給の変動、為替相場の変動等があります。

日本板硝子株式会社

補足資料

事業部門別・地域別売上高 (2015年4月1日～2015年12月31日)

(億円)	欧州	日本	北米	その他 地域	合計
建築用ガラス	707	539	296	473	2,015
自動車用ガラス	1,047	422	663	265	2,397
高機能ガラス	60	178	9	131	378
その他	1	5	0	0	6
合計	1,815	1,144	968	869	4,796

償却前営業利益*

(2015年4月1日～2015年12月31日)

(億円)	建築用ガラス	自動車用ガラス	高機能ガラス	その他	合計
営業利益*	167	50	3	(54)	166

(億円)	欧州	日本	北米	その他地域	合計
営業利益*	19	10	61	76	166

*: 無形資産償却前営業利益

為替レート

	2015年3月期 4月-12月期	2016年3月期 4月-12月期
期中平均為替レート:		
円/英ポンド	176	187
円/ユーロ	141	135
円/米ドル	107	122
期末為替レート:		
円/英ポンド	187	179
円/ユーロ	145	133
円/米ドル	121	121

NSG

GROUP